

# ウェルビーイングに生きる 学び直しプログラム

人生100年時代、それぞれに選択があります。  
仕事に復帰したい方、育休中の方、  
セカンドキャリアを考えたい方、もう一度学校で学び直してみませんか。

本学のリカレントプログラムでは、休職中・育休中、仕事をセーブしている、  
キャリアアップを目指している、自分のライフキャリアに悩んでいる、  
新しいことにチャレンジしたい等、多様な方が自己を学び直しています。

2022年度  
受講生募集

選べる2つのコース 定員:各プログラム15名

3つのサポート

## ※ I. 仕事と私生活の両立プログラム ※

職場や社会で必要とされる知識や事務スキルだけでなく、ワークライフ  
バランスに役立つ多彩な教養科目を選択できます。大学生とともに、  
興味や関心のある科目を柔軟に学びます。

開講期間 2022年9月22日～2023年1月23日

## ※ II. 次世代ケアワーカー育成プログラム (職業実践力育成プログラム) ※

今後ますます求められる介護職に特化し、多職種にまたがる幅広い  
知識と現場に必要な対人スキルを習得します。本コースは、文部科学省の  
「職業実践力育成プログラム」に認定されています。ハローワーク等と  
連携し、求職活動を支援します。

開講期間 2022年10月1日～2023年1月31日

人生100年時代、産後からの  
社会復帰にリカレント教育を!!

出産を機に退職し、社会から切り離されたような育児  
空間に悶々と過ごしていた中でリカレントプログラム  
を受講しました。学内保育サポートは「預けられない  
から働けない」のジレンマを解決し、待機児童期間を  
有効に過ごせるものでした。子どもと出掛ける習慣は  
復職後の1日をシミュレーションする  
だけでなく、育児や病後保育など  
家族の協力体制を構築することが  
でき、良い生活リズムに繋がりました。  
(2019年度修了生)



正社員になる前に  
必要な知識を得ようと、受講

現役大学生の考え方に触れることは、とても新鮮で刺激  
を受けました。講義では、自ら考えることで学びを深め  
られることが大変楽しかったです。多様な知識や考え方に  
触れることで心に余裕もでき、仕事にもとてもいい影響が  
できました。大学のキャリアカウンセラーのサポートを受けて  
自己理解が深められ、私自身も国家  
資格であるキャリアコンサルタント資格  
を取得し、働く人々の支援をする  
という新たな目標もできました。  
(2020年度修了生)



学べるチャンスを活かして  
自分自身にチャレンジ

身体に障がいのある方のお世話をしています。仕事を  
始めたばかりの頃は戸惑うことが多く、専門知識を得たい  
と思って「次世代ケアワーカー育成プログラム」を受講  
しました。医療系の専門職や福祉施設の方が講師  
を務める専門的な講座に加え、ビジネス系の科目も  
魅力でした。ガイドヘルパーの資格  
をとったり、オンライン授業も体験して、  
自分にもまだまだ学べるチャンスが  
あることに気づきました。  
(2021年度修了生)



# 講座内容

## I. 仕事と私生活の両立プログラム

基礎科目 (必修3科目以上)	
キャリアデザイン、ICTリテラシー、マネジメントとリーダーシップ、男女共同参画とジェンダー、京都の伝統産業(文化)	各1回 (1回90分)
自由科目 (各科目90分授業×15回)	
外国語	実践中国語Ⅱ 実践ビジネス英会話、実践英語ⅡA・ⅡB 観光英語Ⅱ、TOEICⅡ
サイエンス・データ	コンピュータグラフィックス演習Ⅰ コンピュータ活用A(テキストマイニング) コンピュータ活用B(動画編集) 情報社会の未来を知る、情報リテラシー応用 プログラミング入門、表計算スキルⅡ データ解析入門、ワープロスキルⅡ
ビジネス	簿記会計学、経営法務 簿記・会計実務基礎、簿記・会計実務応用 マーケティング、消費者心理学 ブランドデザイン、ロジカルシンキング 女性のアントレプレナーシップ
QOL	メンタルヘルス論、ターミナルケア 保健医療と福祉、子どもの食と栄養 子どもと人間関係、子ども家庭支援の心理学 ソーシャルワークの基礎と専門職(専門) くらしのなかの統計学、京都の歴史と文化

## II. 次世代ケアワーカー育成プログラム

必修 (計18時間)	時間数
社会福祉を学ぶ基礎	2
社会福祉の基本概念	2
自分のためのメンタルヘルス	2
AIが変える在宅医療	2
介護におけるコミュニケーション技術	4
行政サービス	2
評価される報告書の書き方	4
選択必修 (6時間以上)	時間数
多職種連携A(地域包括ケアシステム)	2
多職種連携B(看護師からみた在宅ケア)	2
多職種連携C(管理栄養士からみた在宅ケア)	2
多職種連携D(薬剤師など)	2
多職種連携E(理学、作業療法士など)	2
多職種連携F(言語聴覚士、歯科衛生士など)	2
自由選択 (30~36時間)	時間数
家事支援スキル	2
カウンセリングマインド	2
健康づくりと運動	2
家庭内の虐待への対応	2
専門職としてのキャリアアップ	4
ガイドヘルパー	12
職場研究	6
施設連携実習(短期)	12
施設連携実習(中期)	30

プログラム修了要件 60 時間以上を履修した方に「履修証明書」を交付します。修了要件は、基礎科目(必修)3科目以上の履修、および「京都光華女子大学科目等履修要項」に基づき自由科目から3科目以上6科目(上限)を履修(修了)してください。

必修科目、選択必修科目(6時間)を含む総履修時間が60時間以上の方に「履修証明書」を交付します。また、「きょうと福祉人材育成認証制度」の上位認証を受けている施設においてインターンシップ(施設連携実習)を行った方には、「次世代ケアワーカー履修証明書」を交付します。

\*受講形式は、対面授業、オンデマンド等、各授業によって異なります。また自由科目は中止・変更される場合があります。時間割や科目の詳細はウェブサイト(下QRコードも可)をご確認ください。 <https://www.koka.ac.jp/recurrent>

# 募集要項

- 出願期間** 2022年7月8日(金)～8月17日(水) 必着
- 審査期間** 8月18日(木)・19日(金) **結果通知** 8月26日(金)
- 費用** 受講料 **30,000円** **保育料** 無料(対象:生後6か月～未就学児)



リカレントプログラム  
特設サイト

- 出願書類** 出願者は、下記の2点をご提出ください。  
(1)出願票 (2)身分証明書(顔写真付きのもの、なければ2種類)の写し  
※履修証明書の発行のため、受講決定後に卒業証明書の提出をお願いします。

- 提出方法** (1)窓口へ提出 または  
(2)郵送「リカレントプログラム出願書類在中」と朱書きして追跡できる方法で郵送してください。

**お問い合わせ** 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部  
女性キャリア開発研究センター / 地域連携推進センター



〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38 (阪急京都線西京極駅徒歩約7分、光華女子学園前バス停あり)

✉ [careered@mail.koka.ac.jp](mailto:careered@mail.koka.ac.jp) <https://www.koka.ac.jp/recurrent> ☎ 075-325-5473 【平日】9:00～17:00